



(み) 未来を見つめ (さ) 支え合い、磨き合い (と) 共に高まる「美里っ子」

学校報

みさと

＜学校教育目標＞

夢をもち、心豊かに、ねばり強くがんばる子ども

男鹿市立美里小学校

R元. 12. 27 No. 9

美里小学校ってどんな学校？

師走に入っても小春日和が多く、穏やかな日が続いています。このまま年の瀬、そして子年を迎えてほしいものです。子どもたちは寒さに負けず、休み時間には元気に外で遊ぶ姿が見られます。文字通り“風の子”で、たくましさを感じています。

表題に「美里小ってどんな学校？」と書きましたが、地域の皆様はどんな学校だと感じていらっしゃるでしょうか。この学校報で紹介しておりますが、本校の特色として

- ① “ふるさと男鹿”を学びの場とした学習活動が多く、地域との結び付きが強い
- ② 「なかよし班（縦割り班）」活動が充実しており、子ども同士の仲がよいことがあげられます。最近の子どもたちの活動（学習）の様子を紹介します。

【①地域での学び】



○11月28日 福米沢送り盆行事

地域に住む佐藤さんと野田さんが県の無形民俗文化財に指定されている福米沢送り盆行事について3年生に説明してくださいました。この行事は戦時中も中断することなく行われ、「亡き人を思う気持ち」を300年以上も前から受け継いでいるそうです。実際に使う太鼓やササウ、笛、衣装などを持って来てくださり、子どもたちは興味深く手に取ったり、実際に演奏したりしました。テレビで放映されたビデオも見せてくださいました。



○11月29日 環境学習

道村水保全友の会の事務局担当の鈴木さんが、5年生に環境を守ることの大切さについてお話をしてくださいました。地球温暖化を防ぐために一人ひとりができること、ゴミ問題、米の収穫以外にも田んぼには大切な役割があることなどについて、子どもたちは真剣な表情で聞き入っていました。その後、学校の外に出て、水路には上の堤から水を引き入れるためのものと、田んぼに水を入れるためのものの2種類があることなどを学びました。

【②なかよし班活動】



○12月10日 読み聞かせ

本校は読み聞かせに力を入れています。地域にお住まいの千釜先生に読んでいただいたり、学級の係が読んだりすることもあります。この日はなかよし班活動として、各班ごとに6年生が心を込めて紙芝居や絵本を読みました。どの教室でも6年生のお話に真剣に耳を傾けていました。何気なく読んでいた6年生ですが、この日のために練習を繰り返してきました。読み終わった時の拍手に、嬉しそうな表情が見られました。美里小の伝統として、続けていきたいと考えています。



○12月20日 なかよし給食

今年2回目のなかよし給食（全校縦割り班での給食）を行いました。今回も上級生が分担して、食べる会場作り、食缶の運搬、後片付けなどを手際よく行いました。当日のメニューは“冬至給食”ということで、カレーピラフ、かぼちゃコロッケ、肉だんごのトマトスープ、ゆずデザートでした。いつもと違う場所でいつもと違う仲間と食べた給食の味は、やっぱり特別だったと思います！

* 充実した冬休み前のPTAが行われました！

12月18日のPTAにはたくさんの保護者の方が来校してくださいました。各学級の授業参観をしていただいた後、家庭教育講演会では、秋田県庁出前講座を活用し、社会教育アドバイザーの小助川澄子氏から「家庭教育の充実～子育てで大切にしたいこと～」についてお話をいただきました。温かい励ましが感じられるとても分かりやすいお話で、うなずきながらお話を聞く保護者の姿が見られました。その後の学級懇談では、SNSの使い方や家庭学習の取り組みなどについて情報交換をしました。5年生と6年生は授業参観が親子学習会となっており、保護者の皆さんも子どもと一緒に活動しました。



* 美里っ子の活躍

- ◇令和元年度 健康生活推進顕彰児童
- ◇令和元年度 秋田県相撲連盟奨励賞
- ◇秋季北部杯全県少年柔道大会 団体低学年 準優勝
(鎌田道場)
- ◇伊藤園カップ中央地区小学生バレーボール新人大会
男子・混合の部 準優勝
(北陽バレーボール)
- ◇第10回青森県武道館小学生・中学生相撲大会
小学校5年生の部 個人戦 敢闘賞
- ◇2019年少林寺拳法全国大会 in あいち「発表の部」
小学生の部B 優秀賞



1月の主な行事予定

14日(火)	冬休み明け集会	27日(月)	委員会活動
	全校国語テスト 5校時限	28日(火)	代表委員会
15日(水)	全校算数テスト	29日(水)	小・中合同学校保健委員会
17日(金)	読み聞かせ(中学年)	31日(金)	読み聞かせ(低学年)
24日(金)	読み聞かせ(高学年)		

校長室の独り言

師走のある寒い朝、学校に到着すると小公園や遊具のある広場に“謎の物体”がありました。直径が約30～40cm位の球体のものが、全部で7個です。これまでも“謎の卵”など、美里小では神秘的な発見があったので、何だろうかと思案しました。思いつかなかったので「調査」に行ったところ、それは“雪の塊”でした。よくよく考えてみると、前日に子どもたちが雪だるまを一生懸命作っていたのを思い出しました。地面や屋根など周囲の雪が溶け、雪だるまだけが残っていたのでした。



今年1年、大変お世話になりました。来年も美里小学校をよろしくお願い申し上げます。来たるべき子年が皆様にとってよい1年となりますことをお祈りいたします。よいお年をお迎えください。

